和田 知久

20 号館 7 階　和田研究室

テーマ:東アジア、中国語圏の社会と文化を文字・映像などから考察する

【授業の主旨・目標】

本演習では中国・台湾のみならず、**東アジア地域**、中国語話者の居住する広義の**中国語圏の文学、映画、ドラマ、写真、ファッション、流行音楽、アニメなどを通して、それを産み出した社会と文化について考えます**。また、テーマの発見、資料の読解、調査と分析、報告といった研究スキルを実践的に復習し、卒業論文の執筆に備えます。

また、**中国語のさらなるスキルアップをはかり、中国語で学ぶことに熱く挑戦したい人**もお待ちしています。可能な限りサポートします。でも、中国語の学習歴がなくても全然構いませんよ。

【授業計画・方針】

春学期には、東アジア地域、中国語圏の現代文化についての概説書やブックガイド、文芸作品などを輪読して、文化や社会について幅広く知識を増やしていきましょう。その中で自分の関心が持てるテーマを絞っていきます。

秋学期には、自らが選んだテーマについて発表し、参加者どうしで議論を重ね、より深く理解し考えて行きましょう。そして、卒業研究のために計画を立て、必要な作業を進められるよう指導します。

【教科書・参考文献】

受講者の要望や必要に応じて指定します。最近では、岡本隆司『中国の論理』(中公新書、2016)、大東和重『台湾の歴史と文化』(中公新書、2020)、呉明益『歩道橋の魔術師』(河出文庫、2021)を読みました。

【こんな人、お待ちしています】

・**資料(文字／映像ほか)に触れるのが好きな人**／他の受講生とともに**積極的にゼミの活動に関われる人**

【最近の卒業研究のテーマから】

・非行に至る心理的要因と支援の可能性—『いぬやしき』獅子神皓の行動を通して考察する—
・『ワンピース』におけるジェンダーと多様性
・映画『ハリー・ポッター』に対するイギリスの宗教文化の影響について
・中国ドラマにおける「抗日神劇」の意義と課題
・ボディビルダーの自伝を読む
・犬食文化の現状と歴史　—犬肉が反対される原因
・伝統的祭礼の継承に関する考察　—長浜曳山祭りを題材に
・雑誌『JREA』から読み解く日本と中国の鉄道の関係性
・トレンドカラーとは何か　—歴史・決定・普及
・『ちいかわ』はなぜ人の心に「刺さる」のか

面談希望者はここから

【面談希望者へのお願い】

・**基本的に対面で面談**します。**面談希望者は必ずメール**〔twada@fsc.chubu.ac.jp〕**にて予約を取ってください**。遅くとも24 時間以内には返信いたします。
・メール本文には、以下の項目について記入してください。
①学籍番号＋氏名、②面談希望日時、③本ゼミ志望の理由(400字以内)、④ゼミで取り組んでみたいこと(400字以内)、⑤その他(Zoom面談、1対1の面談を希望する場合など)